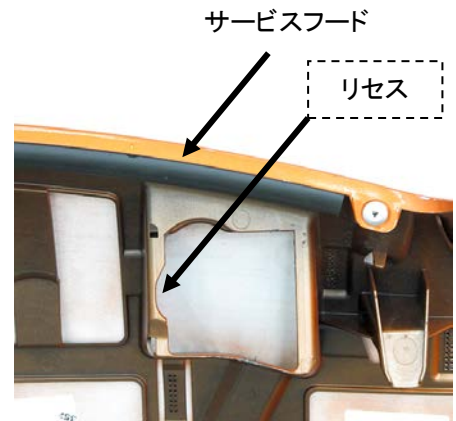
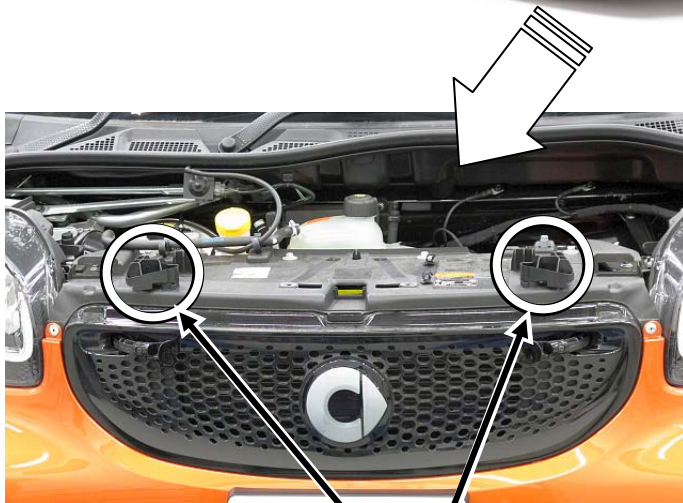


改善箇所説明図



サービスフード裏面の
フードロック受け部

基準不適合箇所

フードロック



注： は、交換する部品を示す

注： は、加工する部位を示す

サービスフードにおいて、ロック機構の設計が不適切なため、高速走行時に空気の抵抗によって、当該フードを押し上げる力が働き、サービスフードを固定するつめが破損することがある。そのため、サービスフードが外れ、他の交通を妨げるおそれがある。

改善の内容

全車両、フードロックを対策品に交換する。また、サービスフードのフードロック受け部にリセス（くぼみ）がない車両には、加工してリセスを追加する。